

FIT 論文フォーマット

Format of FIT Paper

岡本 みかげ†
Mikage Okamoto

奥山 なおみ‡
Naomi Okuyama

1. まえがき

FIT (情報科学技術フォーラム)は、情報処理学会と電子情報通信学会情報システムソサイエティによる合同イベントで、秋季に開催された全国大会に変わるものです。FITでは従来の形の一般論文に加えて、査読付き論文の募集を計画しています。査読付き論文として投稿されたものに対しては、内容を査読し、1/3 以下の論文のみを採録することとし、情報技術レターズ (Information Technology Letters) という独立した講演論文集に掲載します。なお不採録となった論文は一般論文として扱われます。

査読付き論文、一般論文の双方とも、この説明書に示す論文フォーマットに従って原稿を作成していただきます。原稿作成に当たっては A 4 判白紙に、以下の体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。講演論文集では、著者からの原稿をそのまま原版とし、B5 判 (約 86% に縮尺) により出版致します。作成した原稿が不相当であると印刷に支障を来します。この説明書をよくお読みになった上で原稿をお書き下さい。

2. 投稿の概要

(1) 講演申込受付期間内に、ホームページの投稿のページに開設する「大会講演参加申込方法」から登録して下さい。

正しく登録が受け付けられますと、「受付番号」・「登録済内容にアクセスするためのパスワード」などが登録受理票で表示されますので、申込者で必ずプリントアウトして保管して下さい。

また、登録完了時点で入力項目の確認のために「受付回答メール」が申込者に送付されます。(必ず、内容の確認を行って下さい。)

講演申込受付期間内は受付番号とパスワードにより登録データの修正・取消が可能です。これに伴い、従来の専用講演申込書は不要となります。

(2) 講演原稿 (カメラレディ) は「原稿作成要領」により作成し、PDF ファイルに変更した上で、原稿締切日まで、Web ページより電子的に投稿願います。

3. 原稿作成要領

3.1 作成上の注意

(1) A 4 判白紙に、原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。

注意:提出された原稿は本会の「著作権」に関する事項が適用されます。ご了解の上、原稿を作成下さい

(2) 講演原稿 (カメラレディ) は原寸で作成します。講演論文集には B 5 判に縮小し、そのまま掲載されます。

† (社) 情報処理学会, IPSJ

‡ (社) 電子情報通信学会, IEICE

(3) PDF 作成後、論文の用紙サイズが A4 版標準サイズ (横 210mm, 縦 297mm)であることを必ずご確認ください。US レターサイズ (横 254.7mm, 縦 279.4mm) などの変型サイズでの原稿作成はご遠慮ください。

(4) 上下左右のマージンおよび講演番号スペースを確保します。マージンは上マージン 30mm、左マージン 18mm、コラム間マージン 7mm、右マージン 18mm、下マージン 27mm を目安としてレイアウトに留意して下さい。

(5) カラー写真は白黒になります。

(6) 使用言語 日本語または英語。

(7) 配置

1. 表題、著者名、勤務先は原稿執筆見本に従い、記入して下さい。表題、著者名が 1 ページ目の最上部、勤務先が 1 ページ目の左下部に位置します。英文の場合は、表題のみ英文で記入して下さい。

2. 本文は 1 段または 2 段に書いても差支えありません。

(8) 表題、著者名、勤務先、本文の文字の大きさは、下記を大体の目安として下さい。

表 題 12 ポイント

著者名・勤務先 10.5 ポイント

本文見出し 10.5 ポイント

本文 9 ポイント

注意: 原稿は 86% 縮小 (B5 判) されますので文字の大きさを厳守して下さい。

3.2 PDF ファイル作成上の注意

上記に加えて PDF ファイル作成上で以下のよう注意点ががあります。

(1) ファイルサイズ (容量) の制限

ファイルサイズは、500K 以内としてください。500K を超えると送信できません。またファイルは一つとし、圧縮ツールによる圧縮やセキュリティ設定はしないでください。

(2) 使用できるフォントの制限

投稿された PDF ファイルは、Windows 及び Macintosh 対応の CD-ROM に掲載されますので、原稿内に使用するフォントは以下に限定してください。これ以外のフォントを使用されると、CD-ROM を利用する環境によっては文字化けを起こすことがあります。

使用可能な日本語フォント

● Windows: MS 明朝または MS ゴシック

● Macintosh: 細明朝または中ゴシック
平成明朝または平成角ゴシック

使用可能な英語フォント: Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol

またコンピュータの機種により文字化けが発生する可能性がありますので、漢字コードは第二水準以内の文字をお使いください。特に Macintosh をお使いの方はローマ数字や丸付き数字などの特殊記号については必ず JIS コードをご利用ください。

(3) 色使い

文字も含め、色使いの制限は特にありません。ただしモノクロプリンタで出力したものを論文集の原稿として利用しますので、色によっては明確に出ない場合がありますので十分注意してください。

(4) 写真や画像などの解像度

写真や画像を含む場合、PDF 化することにより、出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF 化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。

(5) ファイル形式

電子原稿は、Adobe Acrobat Reader4.0 以上で表示または印刷可能な PDF (Portable Document Format) ファイルで提出してください。

(6) ファイル名について

必ず拡張子 (.pdf) がついているファイルをお送りください。

(7) 作成するアプリケーションと OS

原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。OS は Windows95 以上または Macintosh 7.5 以上を推奨します。

(8) PDF ファイルの作成方法

PDF ファイルは、原則として Acrobat 5.0 以降 (または同等品) を用いて作成します。作成方法については付属のマニュアルまたは WEB 上の作成方法をご覧ください。Acrobat の詳細については <http://www.adobe.co.jp> をご覧ください。また必ず Acrobat Distiller を使って作成してください。特にイラストや画像、数式、グラフ等を含む PDF ファイルの作成は PDF Writer を使用しないでください。

以上